

# 松戸市教育委員会と出光興産株式会社 両者で「週1先生プログラム」開始

## ●概要

松戸市教育委員会（教育長：伊藤 純一 以下、市教委）と出光興産株式会社（代表取締役社長：木藤 俊一 以下、出光興産）との連携による、新しい学校文化を創造する「週1先生プログラム」を9月から開始します。出光興産から社員（1名）を松戸市内の学校（1校）へ派遣することにより、校務支援や業務改善の助言、学習支援等を進めるものです。

（本事業は、今年の5月からトライアルとして市内の第一中学校にて約3ヶ月実施しました。）

## 1 背景

（市教委）

- ・教育をめぐる諸課題は、複雑化・困難化しており、学校のみならず社会総がかりで対応することが求められている。

（出光興産）

- ・民間企業としては、社員が価値観の異なる環境で成長することを目的とした「他流試合」や「越境学習」の場の重要性が高まっている。

※出光興産との連携するきっかけ

- ・令和4年度に多くの企業が参加する外部研修において、松戸市の参加者と出光興産の参加者が意見交換をしたことがきっかけとなります。

## 2 目的

（市教委）

- ・学校は企業からの人材派遣を受け入れることにより、企業のBPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）を参考にして、新しい発想や専門的な知見をもとに独自の教育課程の編成や業務改善等を図るきっかけとする。
- ・学校イノベーションとして、企業と学校の新結合、新しい価値観の創造を図る。

（出光興産）

- ・出光興産が中期経営計画（2022年11月公表）の根幹に据えている人財戦略の一つである社員の「能力・個性の発揮」の一助とすること。

### 3 内容

- (1) 期間 令和5年5月～令和6年3月を予定  
第1期(トライアル)「5月～7月」  
第2期「9月～12月」、第3期「1月～3月」
- (2) 勤務場所 松戸市立第一中学校(校長:西川康弘 住所:松戸市岩瀬587)
- (3) 勤務頻度 原則週1日
- (4) 主な職務 校務の効率化・合理化にかかる支援助言、学習支援、部活動支援等

### 4 今までの取り組み(第1期「5月～7月」トライアル事業)

- (1) 授業支援
- ・派遣人材のキャリア等を活かした授業実践・授業補助等  
例)SDGsの取り組みについて総合的な学習の時間におけるゲストティーチャー
- (2) 職員研修
- ・企業の取り組みから学校における人材育成や業務改善の提案や意見交換  
例)職員アンケートの実施、企業の業務改善・やりがい向上の取り組み紹介

### 5 今後の取り組み予定

- (1) 授業支援
- ・キャリア教育、SDGs教育の推進、派遣人材の特性を活かした教科指導支援等
- (2) 職員研修
- ・人材育成支援、業務改革提案 等

#### 【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0077 千葉県松戸市根本356 京葉ガスF松戸ビル4階

松戸市教育委員会 学校教育部 学務課

☎047-366-7457 FAX047-368-6616

✉ [mcgakumu@city.matsudo.chiba.jp](mailto:mcgakumu@city.matsudo.chiba.jp)